

令和7年度 看護職員の負担軽減及び処遇の改善計画(令和6年度実施状況と評価含む)

社会医療法人 公徳会 佐藤病院

項目	職種	令和6年度 実施計画	令和6年度実施状況及び評価	達成度	令和7年度 実施計画(追加計画)	達成目標(時期)
看護職員と他職種の業務分担	①医療相談室	①24時間電話相談の対応、新患、再来予約及び入院時情報の共有、退院支援 ②医療・介護・福祉制度の説明、継続した関り	新患、再来の予約を採る際に、体調不良時等の情報提供を事前に行い、意識して感染対策を行うことができた。直接来院された患者様、ご家族様のニーズに応じて看護師と情報共有し対応を検討することができた。	①100% ②100%	①～②継続	令和8年3月
	②医事課	①入院手続き ②医療費などの対応 ③書類依頼 ④預かり物品・金銭管理継続と情報提供 ⑤診断書などの依頼申込業務	入院手続きの統一化を図り、入院案内を新しく作成した。また、医療費についてもわかりやすく改定しスムーズに説明を行った。 預かり物品、診断書の申込み依頼業務は、マニュアルに沿って行った。	①100% ②100% ③100% ④100% ⑤100%	①～⑤継続	令和8年3月
	③検査科	①入院前の入院時検査実施の継続 ②現場で使用する検査キットの管理 ③採血の一部実施と職員検診時の各種検査の実施	入院時、入棟する前に採血を含めた各種検査を実施した。検査キットの管理を行った。 職員検診の各検査を2階検査科フロアで実施した。	①100% ②100% ③100%	①～③継続	令和8年3月
	④作業療法	①身体リハビリを必要とする患者に対してリハ室までの移動を歩行訓練の一部として実施し安全なリハビリの実施ができる	歩行に必要なリハ機器の選択や見守りなど実施のポイントを情報提供し、リハビリの実施がスムーズに行うことができるよう対応した。	①100%	①継続	令和8年3月
	⑤薬剤科	①持参薬の鑑別と一包装 ②持参薬管理と主治医の定期薬開始となる曜日を合わせて薬の払い出し ③監査済み処方薬の病棟への配送協力(業務状況による)	持参薬の処理作業は、その内容により長時間かかることも多いことから、薬局で応需する時間を原則16時までと制限し、以降は翌日まで持参薬を管理することとした。これまで夕方から持参薬処理を薬剤科、病棟ともに時間外勤務の原因となっていたことから改善により効率よく業務が行えるようになり時間外勤務の削減となった。	①100% ②100% ③100%	①～③継続	令和8年3月
	⑥看護補助者	①具体的業務分担の変更と継続 ②病床再編に伴う業務内容の見直しと看護補助者業務マニュアルの改訂の実施 ③看護補助者の教育体制(必須項目含)の継続 ④看護補助者待遇研修の継続 ⑤新型コロナウイルス感染症予防対策の見直しと取組	2病棟看護補助者1名異動に伴い迅速に補充した。 看護補助者の業務及びマニュアルの見直しを実施した。 看護補助者必須項目研修は滞りなく実施し、また、接遇及び倫理研修も看護と共に実施した。 感染対策は病院全体の感染対応を完全に見直しを行い看護補助者の対応や取り組みも見直し実施した。	①100% ②100% ③100% ④100% ⑤100%	①～④継続 ⑤新型コロナウイルス対応変更を継続	令和8年3月
安定的な採用と定着促進	①人事及び教育	①継続的な求人の継続 ②継続的な看護学生への奨学金制度継続 ③年間計画に基づく教育関連の整備と充実を図る ④eラーニング研修個人視聴パスワードを全員に配布しどこでも視聴の継続 ⑤会議時間の短縮の継続 ⑥Web会議の継続とWeb研修の推奨(感染対策に伴う変更有) ⑦年間有給休暇5日以上必須取得継続	今年度は、看護師7名が採用され充足はしているものの、定年退職を控えた職員も多く継続した求人活動は必要である。 奨学金制度の利用者は1名のみであった。 教育研修では、感染で停滞した外部研修に積極的に参加した。Webでは得られない集合研修ならではの満足があり今後も継続していく。 有休消化は問題なくクリアした。	① 80% ② 60% ③100% ④100% ⑤100% ⑥100% ⑦100%	①～⑤継続(感染予防対策削除) ⑥定期的・平等な外部研修の参加 ⑦継続	①② 令和9年3月 ③～⑦ 令和8年3月
子育て看護職員に対する配慮	①院内保育所利用推進	①院内保育所利用推進継続 ②育児休業明けの職員には院内保育所の案内	勤務職員が安心して働ける環境の提供は必須である。	①100% ②100%	①継続 ②継続	令和8年3月